

パブリックコメントで提出された意見と豊田市の考え方

意見募集案件

案件名「豊田市文化財保存活用地域計画（素案）」

募集期間 2026年3月24日～4月24日

担当課 美術・博物部文化財課

結果

意見募集の結果について

地域に残された文化財を社会全体で支える仕組みを構築することで、後世へ引き継ぐとともに、市民に地域への誇りや愛着を持ってもらうことを目的とした「豊田市文化財保存活用地域計画」の策定について意見募集をした結果、市民等から4通のご意見等の提供がありました。これらの意見等についての集計と豊田市の考えは下記のとおりです。

提出された意見等は、提出いただいた意見等の趣旨を損なわないように要約しました。また、賛否の結論だけを示した意見や今回の計画と直接関係がない意見等については、市の考えは示しておりません。

提出された意見の集計

1 提出数 4通（E-mail 4通）

2 意見の内訳

総数 4通。のべ 6件の意見等がありました。

【集計方法】

・通数 意見等の提出者数

・件数 のべ意見数

【例示】

項 目	件 数
計画全体	1
第7章 方針2	2
その他	3

提出された意見と豊田市の考え方

計画全体に関する意見等と市の考え「旧町村単位や各支所の文化財の保護について」

No	意見等の概要	件数	市の考え
1	アンケートに書かれていた『広大になった市域の文化財を守り伝承するには、旧町村単位に地域文化財保護委員を設置し、各支所に文化財課の支所を置くべき』という意見に私も賛成する。	1	歴史文化資源の保存活用につきましては、現状も各地区の文化財保護指導員や支所と連携しながら取り組んでおり、今後は研究者・団体・市民とも連携した取り組みを強化してまいります。

第7章「方針2 歴史文化資源の保存・管理」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	件数	市の考え
1	豊田市文化財保存活用地域計画 64 ページ 16 の指定等文化財(民間所有)維持管理事業、65 ページ 20 歴史文化資源の標柱・解説板整備事業に関して、指定文化財が民間所有の場合、市の助言やサポートはとても重要だ。	1	民間所有の指定等文化財に関わる維持管理及び歴史文化資源の標柱・解説板整備事業に関しては、今後も助言や問題が起きた際のサポートに努めてまいります。
2	歴史文化資源の解説板は、QRコードを付けたものを採用するとよい。	1	歴史文化資源の価値を伝えるための解説板の整備につきましては、効果的な手法を検討し、歴史文化に触れる機会を創出することに努めてまいります。

その他の意見等と市の考え

No	意見等の概要	件数	市の考え
1	・「旧豊田市近代の産業とくらし発見館」(「豊田市青少年相談所(旧愛知県蚕業取締所第九支所)」)を図書館や専門職などが連携して親子に関わる子育て支援の場として活用してほしい。	3	当該文化財の活用につきましては、当該施設の良さを生かし、子育て支援等、施設やまちの価値の向上につながる機能の誘導に向けて検討してまいります。